

## 貸借対照表

2018年3月31日現在

(単位：千円)

科 目		科 目	
<b>【資産の部】</b>		<b>【負債の部】</b>	
[流動資産]	2,596,165	[流動負債]	1,617,504
現金・預金	8,901	買掛金	600,833
売掛金	711,979	未払金	1,929
商品	97,376	未払法人税等	27,000
貯蔵品	49,869	未払事業所税	970
前渡金	18	未払消費税	10,410
前払費用	74,981	未払費用	105,063
短期貸付金	1,509,986	前受金	814,877
未収入金	143,414	預り金	39,844
その他流動資産	337	短期繰延税金負債	63
貸倒引当金	△ 700	賞与引当金	16,514
		[固定負債]	40,293
[固定資産]	19,453	退職給付引当金	40,293
(有形固定資産)	4,069		
建物付属設備	213	<b>負債合計</b>	<b>1,657,798</b>
工具器具備品	3,856	<b>【純資産の部】</b>	
(無形固定資産)	14,016	[株主資本]	957,701
ソフトウェア	10,209	資本金	100,000
電話加入権	3,807	資本剰余金	258,785
(投資その他の資産)	1,367	その他の資本剰余金	258,785
その他投資等	26,187	利益剰余金	598,916
貸倒引当金	△ 24,820	利益準備金	25,000
		その他利益剰余金	573,916
		別途積立金	400
		繰越利益剰余金	573,516
		[評価・換算差額等]	119
		繰越ヘッジ損益	119
		<b>純資産合計</b>	<b>957,820</b>
<b>資産合計</b>	<b>2,615,619</b>	<b>負債及び純資産合計</b>	<b>2,615,619</b>

## 個別注記表

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産の評価基準及び評価方法

商品・・・・・・・・・・・・・・・・先入先出による低価法

貯蔵品・・・・・・・・・・・・・・・・総平均法による原価法

#### (2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産・・・・・・・・・・定額法

無形固定資産・・・・・・・・・・定額法

#### (3) 引当金の計上基準

貸倒引当金・・・・・・・・・・債権の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率を基準とし、貸倒懸念債権等については個別見積額を基準として計上しております。

退職給付引当金・・・・・・・・退職金制度は退職一時金と確定拠出年金の併用で運用されています。このうち退職一時金については毎月各人の退職ポイントを引当計上しております。

賞与引当金・・・・・・・・・・従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額に基づき当事業年度に見合う額を計上しております。

#### (4) その他計算書類の作成のための基本となる重要事項

消費税等の会計処理方法・・・・・・・・・・税抜方式

### 2. 当期純損益金額

当期純利益 249,356 千円